



# 後付けシェイキングユニット(横) 取扱説明書 オプション編

FWC-2.6-H

[文書番号] CIM-90011-01

# はじめに

---

このたびは、FWCシリーズ 後付けシェイキングユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本ユニットは、シェイキングレバーの操作により内部のフィルターを振動させ、粉塵を払い落とす清掃ユニットです。  
定期的なシェイキング作業により、フィルター目詰まりを軽減し、集塵性能を維持できます。

本書は設置・メンテナンス向けに装置の取扱方法を記載しています。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を十分に理解してから、正しく使用してください。

- 本書は、必要なときにいつでもご覧になれるよう、お手元で大切に保管してください。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一ご不明な点や誤り、お気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 本書を紛失または汚損した場合、警告ラベルを損傷した場合は、速やかに当社までご連絡ください。
- 記載内容は、改良のため細部において実機と異なることがあります。ご質問などはお気軽に当社までお問い合わせください。

製品改良のため、本書に記載している仕様の一部を予告なく変更することがあります。

## 転載・複写について

---

- 本書の著作権は、チコーエアータック株式会社が所有しています。
- 本書の内容の一部あるいは全部を無断で転載や複写することは固くお断りします。

# 安全に関する表示

本取扱説明書の中で、作業者の事故防止と装置の損傷防止などのため、下記に示す絵表示とシグナルワードによる注意事項などを記載しています。

危険、警告、注意は装置を正しく使用し、所定の性能を得るために必要な情報です。  
常に遵守してください。

## 本文中の表示

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分し、説明しています。

 <b>危険</b>	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性(切迫の度合)が高い限定的の場合
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、傷害を負う危険な状態が生じることが想定される場合
<b>注記</b>	取扱いを誤った場合、物的損害のみ生じることが想定される場合

## 図記号の説明

お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。

	装置の取扱いにおいて、その行為を <b>禁止</b> する内容
	装置の取扱いにおいて、必ず実行していただく <b>強制</b> する内容

その他、知っていると役立つ事項などを、次の表示で区別し、説明しています。

<b>重要</b>	本機の機能を十分に発揮するための情報
<b>メモ</b>	装置を取扱う上で知っていると役に立つ事項

## 凡例

### 参照先

本書内に参照先がある場合は「章番号/節番号」または(章番号/節番号)、(Pページ番号)で表記します。

例) 装置の起動方法については「4.1」を参照してください。  
装置を起動します。(4.1)  
交換部品を点検します。(P10)

# 保証とアフターサービスについて

## 製品保証

### 1. 製品保証期間

納品から1年間の製品を対象とします。  
転売・譲渡でご入手された場合は、保証の対象外となります。

### 2. 保証範囲

保証期間内に、当社の責任により故障が生じた場合は、修理または部品の交換を無償で行います。  
ただし、保証期間内であっても下記に該当する故障の場合は、無償保証の対象から除外させていただきます。

- (1) 消耗品および使用による摩耗、劣化
- (2) 不適切な取扱方法による故障
- (3) 取扱説明書に記載している環境条件以外での使用による故障
- (4) 当社製品以外の装置による故障
- (5) 当社以外の分解、改造、修理による故障
- (6) 自然災害や想定外の外的要因による故障
- (7) 出荷時の科学、技術水準では予見できない事由による故障
- (8) その他、当社の責任に起因しない故障

### 3. 責任の制限

当社は、故障によって生じるいかなる損害に関して、一切の責任を負いかねます。

### 4. 仕様の変更

改良のため、本書に記載している仕様を予告なく変更することがあります。

### 5. サービス範囲

技術者派遣の費用は、製品販売価格に含まれていません。  
ご希望に応じて、別途相談させていただきます。

## アフターサービス

修理は、お買い上げの販売店を通じて、ご依頼ください。

また、無償修理に関する往復の送料は当社負担ですが、  
ご購入された国以外でご使用の場合は、ご購入された国との間に掛かる往復の送料は、  
お客様のご負担とさせていただきます。

なおご依頼の際は、あらかじめ製品の「型番」「製造番号」をお控えの上、ご連絡をお願いいたします。

## チコーエアーテック株式会社

〒562-0012 大阪府箕面市白島 2丁目 27-24

<お問い合わせ先>

TEL: 072-720-5151

[受付時間] 9:00~18:00(土日祝休み)

FAX: 072-720-5133

URL: <https://chiko-airtec.jp/>

# もくじ

---

はじめに .....	1
転載・複写について .....	1
安全に関する表示 .....	2
凡例 .....	2
保証とアフターサービスについて .....	3
もくじ .....	4
<b>1 製品使用上のご注意 .....</b>	<b>5</b>
1.1 安全警告表示 .....	5
1.2 安全上のご注意 .....	6
<b>2 仕様および外観 .....</b>	<b>8</b>
2.1 FWCシリーズ 後付けシェイキングユニットの概要 .....	8
2.2 対応機種 .....	8
2.3 外観および各部の名称 .....	8
2.4 外形寸法図 .....	9
<b>3 設置 .....</b>	<b>10</b>
3.1 設置環境 .....	10
3.2 設置方法 .....	10
<b>4 運転 .....</b>	<b>13</b>
4.1 シェイキングレバーの操作方法 .....	13
4.2 操作のタイミングと頻度 .....	13
4.3 異音や異常振動時の注意 .....	14
<b>5 保守・点検 .....</b>	<b>15</b>
5.1 1次フィルターの点検および交換(粉塵の排出) .....	15
5.2 シェイキングレバーの点検・給油 .....	17
<b>6 付録 .....</b>	<b>18</b>
6.1 消耗品リスト .....	18

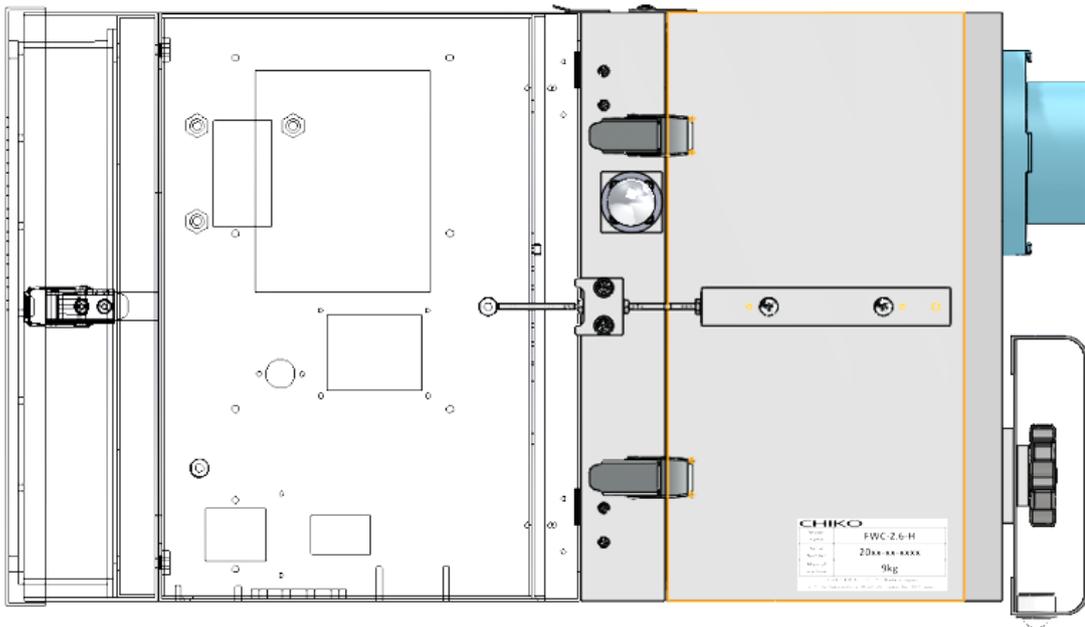
# 1 製品使用上のご注意

## 1.1 安全警告表示

本ユニットには、作業者の事故防止を目的とした警告ラベルは貼付されていません。  
本体には、型式およびシリアルナンバーを記載したネームプレートのみが貼付されています。安全にご使用いただくため、本取扱説明書をよく読み、内容を十分に理解してから作業を行ってください。

### 重要

ラベルが汚損/破損した場合は、速やかに当社までお問い合わせください。



ネームプレート

ネームプレート	
<b>CHIKO</b>	
Model name	<b>FWC-2.6-H</b>
Serial Number	<b>20xx-xx-xxxx</b>
Mass of machine	<b>9kg</b>
CHIKO AIRTEC CO., LTD. Made in Japan 2-27-24, Hakunoshima, Minoh-shi, Osaka, 562-0012 Japan	

## 1.2 安全上のご注意

### 1.2.1 各作業に共通のご注意

#### 警告



ご使用になる前に取扱説明書をよく読み、十分に理解してから作業してください。  
すべての警告および注意を遵守し、正しくご使用ください。



本書に書かれていない方法、目的のために、本ユニットを操作しないでください。  
事故につながる恐れがあります。



本ユニットの設置、操作、点検、故障診断は、必ず訓練を受けた有資格者が行って  
ください。

許可された作業者に対し、書面化することを推奨します。



本ユニットに直接水をかけないでください。



本ユニットに異常が発生した場合は、当社までご連絡ください。  
異常がある本ユニットを使用すると、事故につながる恐れがあります。



本ユニットを分解、改造しないでください。

怪我をする恐れがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げになった販売店にご連絡ください。

#### 注意



本ユニットの廃棄方法は、自治体のルールに従い、産業廃棄物として適切に処分し  
てください。

### 1.2.2 運搬・保管・輸送時のご注意

#### 注意



輸送する場合は保管環境に注意してください。

1. 温度-10℃～60℃、湿度80%以下の環境に本ユニットを保管してください。
2. 輸送中に激しい振動を与えないでください。

### 1.2.3 設置時のご注意

#### 警告



据付作業時は必ず集塵機の電路遮断してください。

電源がオンの状態で作業すると、感電する恐れがあります。

1. 作業中にオンにならないよう電源をロックアウト※してください。
2. 「作業中」を示す札をつける、または他の作業者が監視してください。

※ ロックアウトとは、設備内に作業者が入って作業する場合に第三者が機器を動作させることがない  
ようにするシステムのことです。

#### 1.2.4 運転時のご注意



本ユニットに直接水をかけないでください。



本ユニットに異常が発生した場合は、当社までご連絡ください。  
異常がある本ユニットを使用すると、事故につながる恐れがあります。

#### 1.2.5 清掃・メンテナンス時の注意事項



清掃時は必ず、電源コードを抜くなど、集塵機の電路を遮断してください。  
電源がオンの状態で作業すると、感電するおそれがあります。



交換部品は、必ず当社指定の純正品を使用してください。  
指定品以外を使用して故障した場合は、保証できません。



作業中は、適切な服装および保護具を着用してください。  
ヘルメット、手袋、安全靴などの着用を徹底し、安全に作業できるよう対策してください。

## 2 仕様および外観

### 2.1 FWCシリーズ 後付けシェイキングユニットの概要

FWCシリーズは、CBAシリーズ及びCKUシリーズ集塵機におけるフィルター清掃用の手動オプションユニットです。本ユニットに取り付けられたレバーを手動で操作することで、内部の振動機構が作動し、フィルターに振動を与えて、表面に付着した粉塵を効果的に払い落とします。

この本ユニットは、電源を必要とせず、簡単な操作で定期的なフィルター清掃が行えるため、吸引性能の維持およびメンテナンスの省力化に貢献します。

#### 特徴

- 手動式のため、動力源不要
- 構造が簡潔で、故障リスクが低い
- 本体と一次フィルター室間に設置でき、後付けが可能
- 操作部は安全に配慮した設計

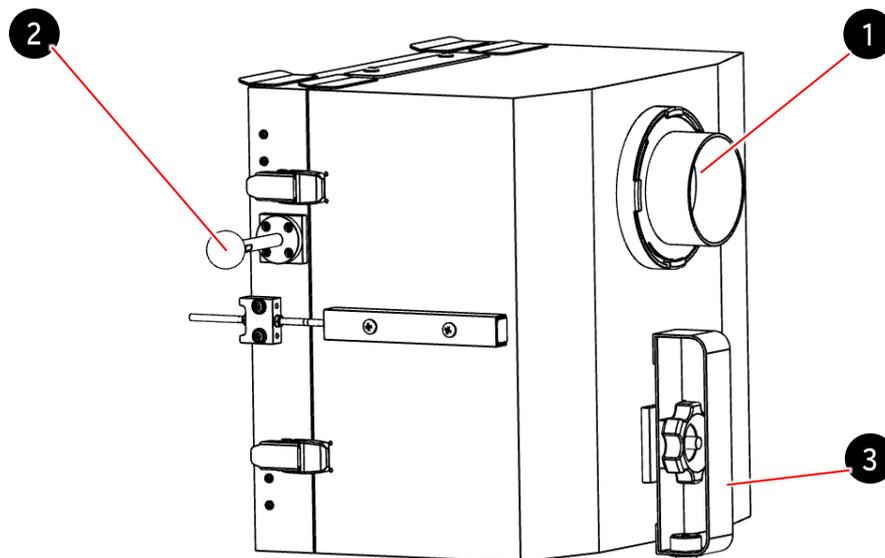
### 2.2 対応機種

本ユニットは、以下の対応集塵機に取り付け可能です。

- CBA-500AT3-HI
- CBA-1200AT3-HI-V1
- CKU-240AT3-HC

ただし、NRTL認証を取得している機種については、後付けにより認証条件を満たさなくなるため、取り付けはできません。

### 2.3 外観および各部の名称

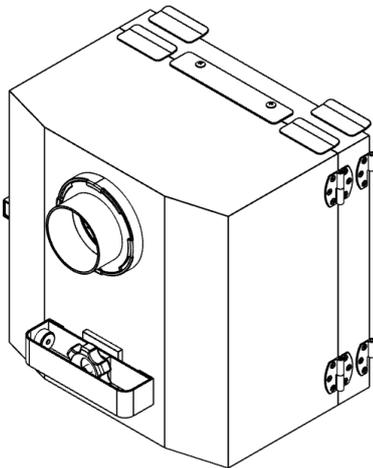


番号	名称	働き
1	吸込口(脱着フランジ)	吸気ダクトを接続します。
2	シェイキングレバー	フィルターに振動を与えて、付着した粉塵を払い落とします。
3	支持金具	横向きでは取っ手として、縦向きではフィルター室の支えとして機能します。

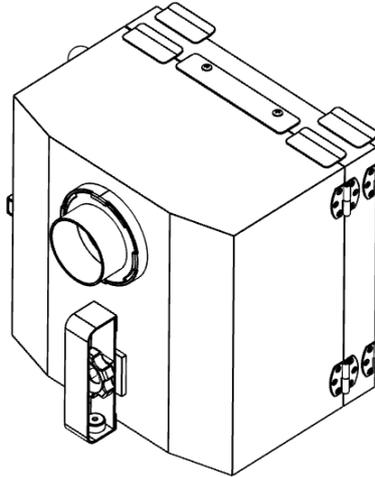
### 2.3.1 支持金具の説明

本ユニットの側面に取り付けられた金具です。  
横向き設置時には、装置の持ち運びや位置調整の際の取っ手として機能します。  
縦向き設置時には、1次フィルター室を支えるための支持部材として使用されます。  
使用状況に応じて異なる役割を果たす多目的金具です。  
ノブを緩め引きながら回転させることで、金具の向きを調整できます。

◆横向き「取っ手」

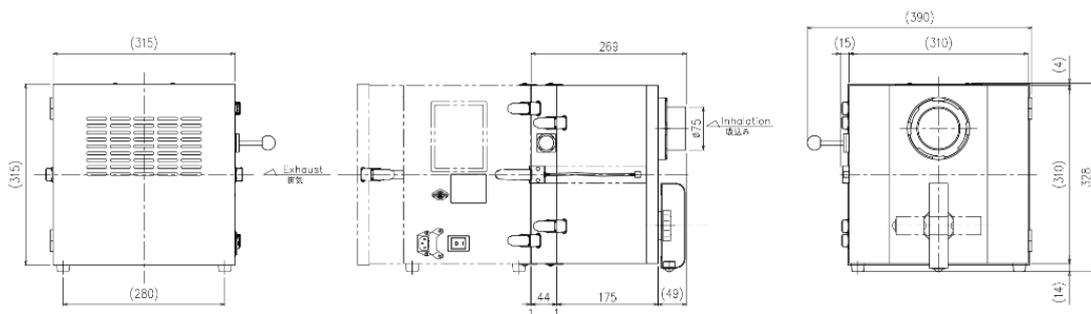


◆縦向き「フィルター室支え」



### 2.4 外形寸法図

図 2.4-1 FWC-2.6-H 外形寸法図



## 3 設置

### 3.1 設置環境

取り付ける集塵機の設置環境に従ってください。

⇒ 詳細は、別紙『集塵機 取扱説明書(設置・メンテナンス編)』の3.1項をご参照ください。

### 3.2 設置方法



設置作業時は必ず集塵機の電路遮断してください。

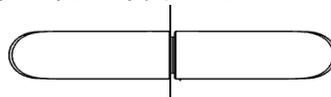
電源がオンの状態で作業すると、感電する恐れがあります。

#### 3.2.1 集塵機の1次フィルター室の取り外し手順

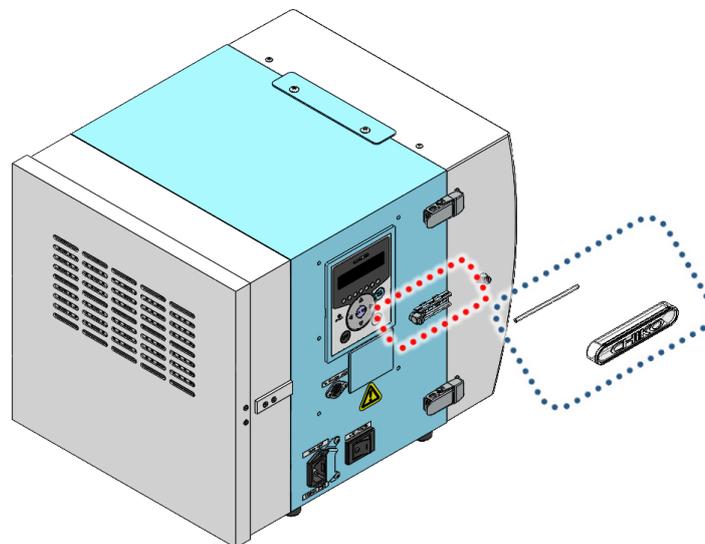
1. 差圧カバーのタイプを確認してください。

カバーのタイプに応じて、以下の対応を行ってください

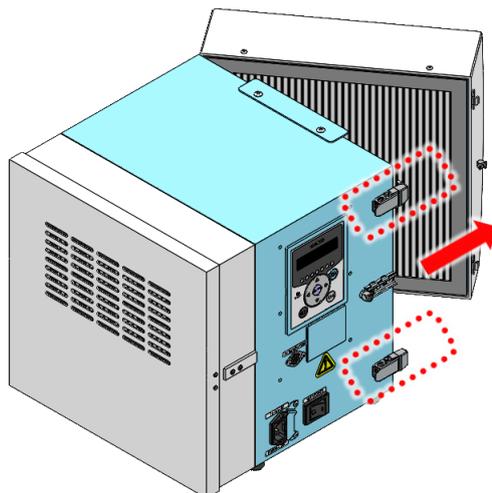
- 旧タイプの場合：チューブの取り外しは不要です。



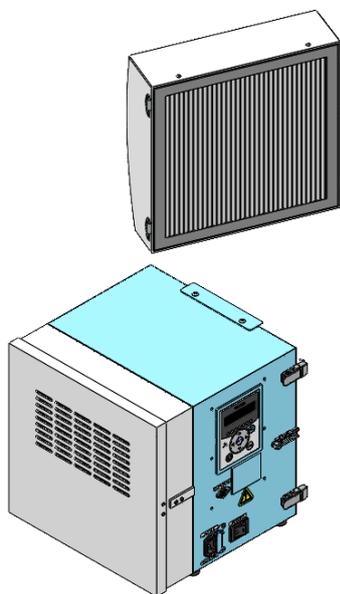
- 新タイプの場合：差圧カバーを取り外し、続いてチューブを取り外してください。



2. 樹脂カバー(1次フィルター室)のキャッチクリップを外します。

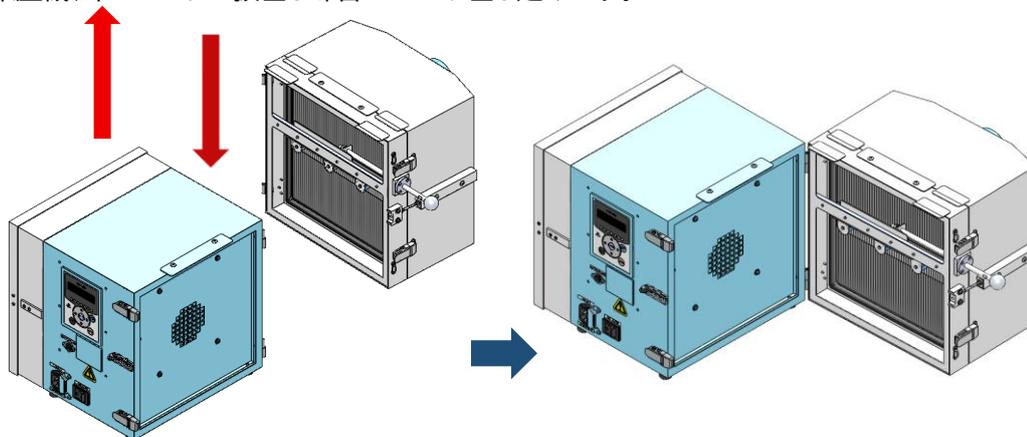


3. 樹脂カバー(1次フィルター室)を開き、上に引き抜きます。

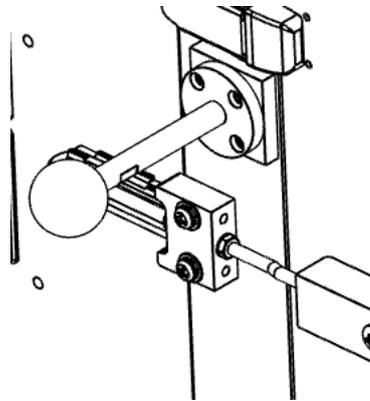
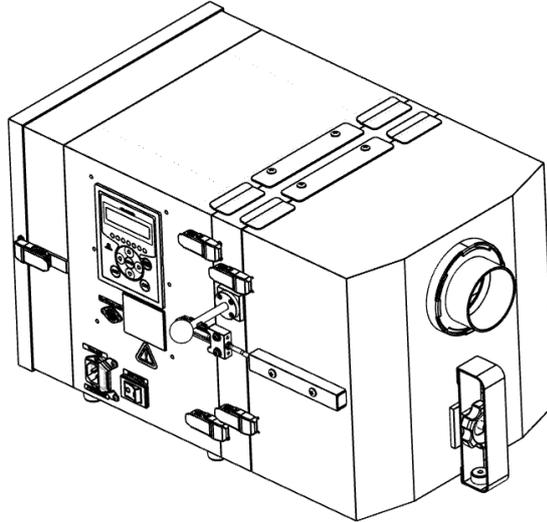


### 3.2.2 集塵機への本ユニットの取り付け手順

1. 集塵機、本ユニットの抜差し蝶番を上から差し込みます。



2. キャッチクリップを閉め、差圧チューブを差し込みます。



## 4 運転

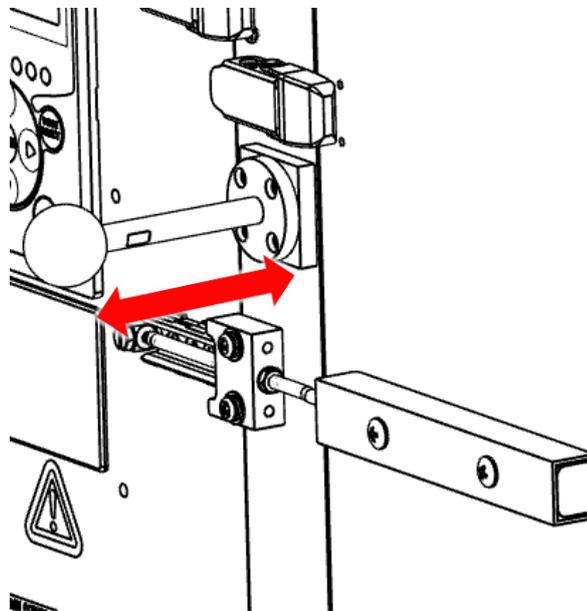
本ユニットの運転操作は、フィルターの目詰まりを防ぐための定期的なクリーニング作業です。以下に、操作方法、タイミング、注意点を記載します。

### 4.1 シェイキングレバーの操作方法

- シェイキングレバーは、集塵機本体と1次フィルター室の間に取り付けられており、1次フィルター室の外側から操作します(下図参照)。
- レバーを左右にゆっくりと1往復動かすことで、内部の振動機構が作動し、フィルターに付着した粉塵を払い落とします。
- レバーは力を入れすぎず、止まるまで確実に操作してください。
- 無理な力を加えると、レバーの変形や機構の破損につながるおそれがあります。

#### 重要

1. シェイキングの作業は1m/s以下の速度で行ってください。
2. レバーの操作時に抵抗が強すぎる場合は、内部に異物が挟まっている可能性があります。



### 4.2 操作のタイミングと頻度

- 通常運転中は、1日1回のシェイキング操作を目安にしてください。
- 使用環境(粉塵の量や種類)によっては、より頻繁な操作が必要となる場合があります。
- 下記のような状態が見られた場合は、速やかにシェイキング操作を行ってください。
  - ◇ 集塵機の吸引力が低下している
  - ◇ フィルター差圧が上昇している
  - ◇ 排気に粉塵が混じっている

#### 重要

1. レバー式手動シェイキングは、必ずブロワー/モーター停止中に行ってください。
2. ブロワー/モーター運転中はレバー式手動シェイキングを行わないでください。
3. 運転中はシェイキング(払い落とし)を行うことができません。必ず運転を停止してから操作してください。

### 4.3 異音や異常振動時の注意

- シェイキングレバーを操作中、以下のような異常が見られる場合は、使用を中止し、点検を行ってください。
  - ◇ ギーギー、ガタガタといった通常と異なる音
  - ◇ レバー操作時の極端な引っかかりや硬さ
  - ◇ レバー操作後に、ユニット全体が大きく揺れるなどの異常な振動
- 上記の異常は、内部部品の摩耗、変形、または粉塵の堆積が原因である可能性があります。  
→「5. 保守・点検」項をご参照のうえ、適切な対応を行ってください。

## 5 保守・点検

### 5.1 1次フィルターの点検および交換(粉塵の排出)

本機で捕集した粉塵はこまめに排出して、本体内部には極力堆積、残留させないでください。フィルターの清掃後も差圧が回復しない場合は、1次フィルターの目詰まりや劣化が考えられますので、フィルターの状態を点検し、必要に応じて交換してください。また、フィルターに破れや損傷が見られた場合は、性能の低下や粉塵漏れにつながる恐れがあるため、速やかに交換してください。



**警告**



交換作業時は必ず、電源コードを抜くなど、集塵機の電路を遮断してください。  
電源がオンの状態で作業すると、感電するおそれがあります。

**注記**



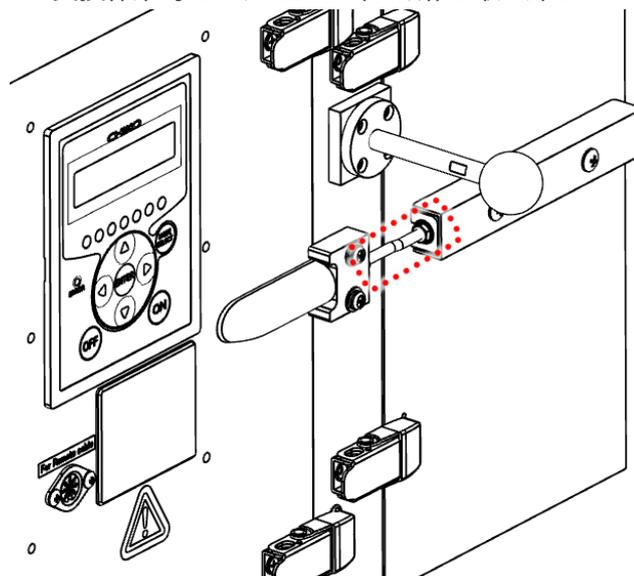
1. 1次フィルターの交換は、1次フィルター室を開くことができる十分なスペースがある場所で行ってください。  
2. フィルターは正しく取り付けてください。  
フィルターに異常がある状態で運転すると、ブロワー/モーター内へ異物が混入し、故障する恐れがあります。

#### 5.1.1 1次フィルターの交換

1. 供給電源の電路を遮断する。  
本体内部に飛散している粉塵が落ち着くまで3分以上待ち、安全のため本機への供給電源の電路を遮断します。
2. 差圧チューブ接続の取外し手順

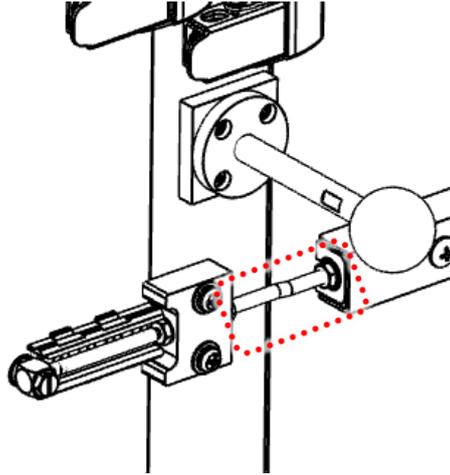
差圧チューブには旧型・新型があり、接続構成が異なります。

- 旧型では、本ユニットと1次フィルター室が圧力監視チューブで接続されています。  
1次フィルターの交換作業時には、チューブ(1カ所)を取り外してください。



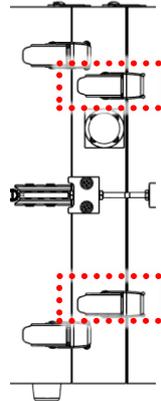
- 新型では、シェイキングユニットと1次フィルター室、さらに集塵機本体とも圧力監視チューブで接続されています。

1次フィルターの交換作業時には、チューブ(1カ所)を取り外してください。



### 3. 1次フィルター室の開け方

1次フィルター室のキャッチクリップを解除し、1次フィルター室を開けてください。



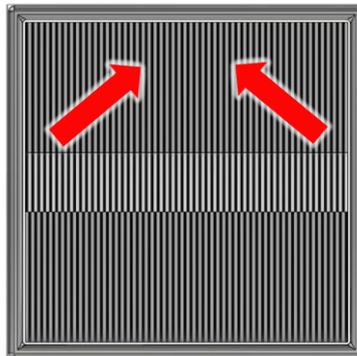
### 4. 1次フィルターの状態を確認する。

シェイキングユニットから取り出した1次フィルターの状態を確認します。  
汚れがひどい場合や1次フィルターに破れなどの破損が見つかった場合は継続使用せずに1次フィルターごと廃棄し、新しいフィルターに交換してください。

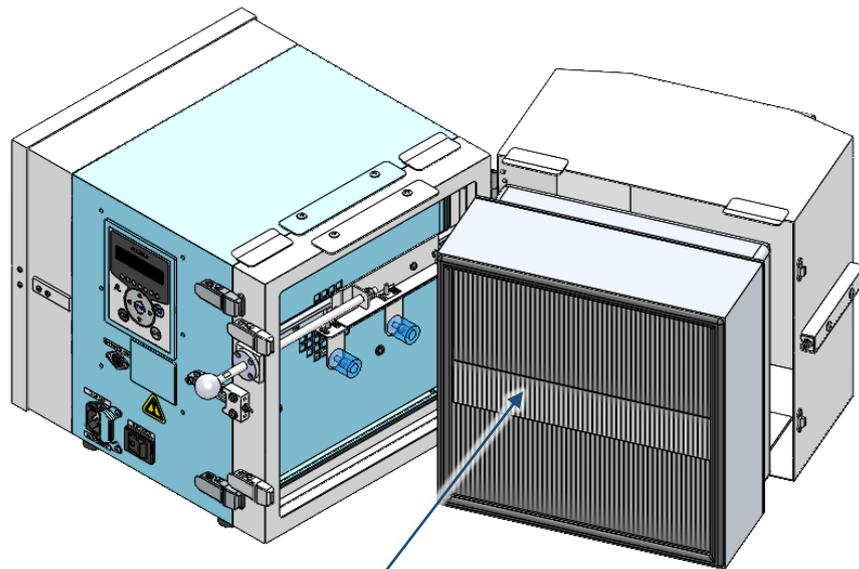
#### 重要

- ・ 粉体が付着したフィルターは重さが増加しています。取り外しの際は、フィルター底面をしっかりと手で持つなどして取り外してください
- ・ フィルターは水洗いできません。
- ・ フィルターを廃棄する場合は、貴社規定および使用国の関連法規に従って適切に廃棄してください。

フィルターのひだをつかんで、手前に引いて取り外してください。

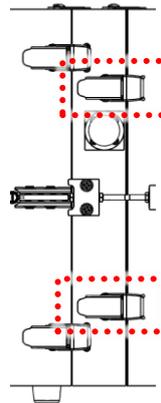


5. 新しい1次フィルターを1次フィルター室に取り付ける。



※必ずフィルターのプリーツは縦(銀色のアタリは水平)にしてください。

6. 1次フィルター室を閉じ、キャッチクリップで固定します。



7. 初期圧を登録します。  
詳細は、別紙『集塵機 取扱説明書(設置・メンテナンス編)』の5.2.1項をご参照ください。

## 5.2 シェイキングレバーの点検・給油

レバー操作時に異音や引っかかりなどの異常がある場合は、内部機構の動作不良または摩耗の可能性がります。

異常を感じた場合は、レバー機構部に潤滑油(推奨:LG2)を給油してください。

給油は、異常時以外でも6か月に1回を目安に定期的実施することを推奨します。

## 6 付録

---

### 6.1 消耗品リスト

品名	交換周期 <sup>※1</sup>	品番
1次フィルター	6 か月	HDF-3030-100TF-CST

※1 交換周期はお客様の使用頻度環境、吸い込み濃度(材質と成分)により異なります。

# MEMO

# MEMO

FWC-2.6-H  
取扱説明書

オプション編

---

第1版:2025.10.20

文書番号:CIM-90011-01

発行元:チコーエアーテック株式会社

©2025 (許可なしに転載複製を禁ずる。)



# **Retrofit Shaking Unit(Horizontal Type) Instruction Manual Options**

**FWC-2.6-H**

Document No. : CIM-90011-01

# Introduction

---

Thank you very much for purchasing the FWC Series Retrofit Shaking Unit.

This unit is a cleaning mechanism that shakes the internal filter by operating the shaking lever, dislodging accumulated dust.

Regular shaking operations help reduce filter clogging and maintain dust collection performance.

This manual describes how to perform maintenance on the machine.

Before using the machine, please carefully read this manual and fully understand all instructions to ensure correct use.

- Please keep this manual carefully so that operators can refer to it whenever necessary.
- Although every effort has been made to ensure that the information in this manual is complete and accurate, please contact us if you find any errors, or if you have any inquiries or other concerns.
- If this manual is lost or defaced, or if a warning label is damaged, please contact us immediately.
- Due to continued product improvement, the information in this manual may not completely apply to your particular machine. If you have any inquiries, please feel free to contact us.

Some of the specifications contained in this manual are subject to change without notice for product improvement.
--

## Reprinting and Copying

---

- This manual is copyrighted by CHIKO AIRTEC CO., LTD..
- Unauthorized reprinting or copying of part or all of this manual is strictly prohibited.

# Safety-Related Symbols

This manual contains instructions indicated by the symbols and signal words listed below to prevent worker accidents and damage to the shaking unit.

Instructions marked DANGER, WARNING, or CAUTION are information necessary in order to use the machine correctly and to ensure the desired performance.

Please follow them at all times.

## Symbols Used in This Manual

The following symbols are used to classify and indicate the severity of injury or damage caused by failing to follow the instructions and using the machine improperly:

 <b>DANGER</b>	Indicates limited cases where improper handling could lead to a hazardous situation resulting in death or serious injury, and where the urgency (degree of imminence) of the warning against the danger is high
 <b>WARNING</b>	Indicates that improper handling could lead to a hazardous situation resulting in death or serious injury
 <b>CAUTION</b>	Indicates that improper handling could lead to a hazardous situation resulting in injury
<b>NOTE</b>	Indicates that improper handling could only cause property damage

## Explanation of Icons

The following icons are used to indicate the types of precautions to follow:

	Indicates an action that <b>must NOT be performed</b> when handling the machine
	Indicates an action that <b>must be performed</b> when handling the machine

The following labels are used to indicate other types of information such as points that are useful to know:

<b>Important</b>	Information for making full use of the machine's capabilities
<b>Tip</b>	Useful information that helps handle the machine

# Conventions

## References

References in this manual are indicated by "c#.s#" or (c#.s#), where c# is a chapter number and s# is a section number, or "p. #", where # is a page number.

- Examples: Refer to "4.1" for instructions on how to start the machine.  
 Start the machine. (4.1)  
 Inspect replacement parts. (p.10)

# Warranty and After-Sales Service

---

## Product Warranty

### 1. Product Warranty Period

One year from delivery.

The guarantee does not apply if the product was obtained by resale or alienation.

### 2. Scope of Warranty

Free repair or parts replacement if the product fails due to reasons attributable to our company during the warranty period.

However, even during the warranty period, this free warranty does not cover the following:

- (1) Consumables, wear and deterioration due to use
- (2) Failure due to improper handling
- (3) Failure due to use under environmental conditions not specified in this manual
- (4) Failure caused by equipment other than our products
- (5) Failure due to disassembly, modification, or repair performed by a third party
- (6) Failure due to natural disasters or unexpected external factors
- (7) Failure due to reasons that are scientifically and technically unpredictable at the time of shipment
- (8) Other failures not attributable to us

### 3. Limitation of Liability

We are not responsible for any damage caused by product failure.

### 4. Changes in Specifications

The specifications contained in this manual are subject to change without notice for product improvement.

### 5. Scope of Service

The selling price of the product does not include the cost of dispatching a technician.

Please contact us if you need such service.

## After-Sales Service

Please inquire the dealer that you purchased the product when maintenance is needed.

The return shipping costs for free maintenance will be borne by our company, but if the product is used outside the country of purchase, the customer will be responsible for the return shipping costs to and from the country of purchase.

When making a request, please note the model number and serial number of the product in advance before contacting us.

### **CHIKO AIRTEC CO., LTD.**

2-27-24 Hakunoshima, Minoh city, Osaka 562-0012, Japan

#### **Contact Information**

**Phone: +81-72-720-5151**

Business hours: 9:00 a.m. – 6:00 p.m. (closed Saturdays, Sundays, and holidays)

Fax: +81-72-720-5133

URL: <https://chiko-airtec.jp/>

# Table of Contents

---

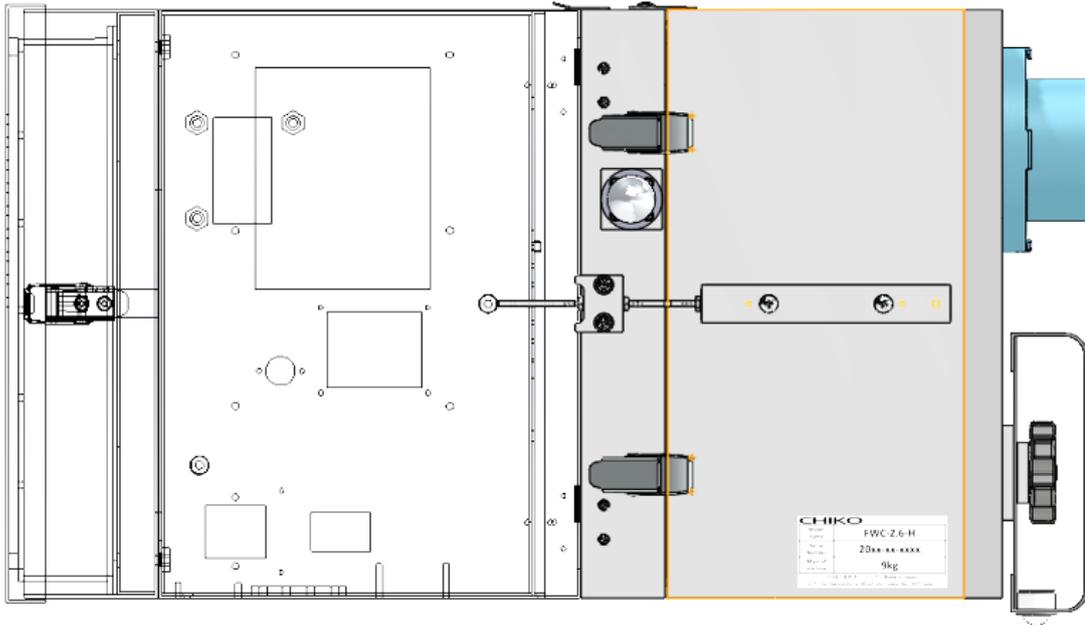
<b>Introduction</b> .....	<b>1</b>
<b>Reprinting and Copying</b> .....	<b>1</b>
<b>Safety-Related Symbols</b> .....	<b>2</b>
<b>Conventions</b> .....	<b>2</b>
<b>Warranty and After-Sales Service</b> .....	<b>3</b>
<b>Table of Contents</b> .....	<b>4</b>
<b>1 Precautions for Using the Product</b> .....	<b>5</b>
1.1 Safety Warning Labels.....	5
1.2 Safety Precautions .....	6
<b>2 Specifications and Appearance</b> .....	<b>8</b>
2.1 Overview of the FWC Series Retrofit Shaking Unit.....	8
2.2 Compatible Models .....	8
2.3 External View and Component Names .....	8
2.4 Outline Dimensions Drawing .....	9
<b>3 Installation</b> .....	<b>10</b>
3.1 Installation Environment.....	10
3.2 How to Install the Shaking Unit.....	10
<b>4 Operation</b> .....	<b>13</b>
4.1 How to Operate the Shaking Lever .....	13
4.2 Timing and Frequency of Operation .....	13
4.3 Precautions for Abnormal Noise and Vibration .....	14
<b>5 Maintenance and Inspection</b> .....	<b>15</b>
5.1 Inspection and Replacement of the Primary Filter (Dust Removal).....	15
5.2 Inspection and Lubrication of the Shaking Lever .....	17
<b>6 Appendix</b> .....	<b>18</b>
6.1 Consumables List.....	18

# 1 Precautions for Using the Product

## 1.1 Safety Warning Labels

This unit is not equipped with any warning labels intended to prevent operator accidents. Only a nameplate displaying the model and serial number is attached to the main unit. To ensure safe operation, please read this instruction manual carefully and make sure you fully understand its contents before performing any work.

**Important** If a label is defaced or damaged, please contact us immediately.



Nameplate	
<b>CHIKO</b>	
Model name	<b>FWC-2.6-H</b>
Serial Number	<b>20xx-xx-xxxx</b>
Mass of machine	<b>9kg</b>
CHIKO AIRTEC CO., LTD. Made in Japan 2-27-24, Hakunoshima, Minoh-shi, Osaka, 562-0012 Japan	

## 1.2 Safety Precautions

### 1.2.1 General Precautions

---

#### WARNING

---



Carefully read this manual and fully understand all instructions before beginning work. Observe all warnings and cautions and use the machine correctly.



Do not operate this unit for any purpose or in any manner not described in this manual. Doing so may result in accidents. Doing so may result in an accident.



Installation, operation, inspection, and troubleshooting of this unit must be carried out by trained and qualified personnel.  
We recommend making a list of authorized personnel.



Do not spray water directly onto this unit.



If any abnormality occurs with this unit, please contact us.  
Using the shaking unit without correcting the problem may result in an accident.



Do not disassemble or modify this unit.  
Doing so may cause injury.  
For internal inspection or repair, contact the dealer where you purchased the shaking unit.

---

#### CAUTION

---



Dispose of this unit properly as industrial waste, in accordance with local regulations.

### 1.2.2 Precautions for Carrying, Storing, and Transporting the Shaking Unit

---

#### CAUTION

---



When transporting the machine, pay attention to the storage environment.

1. Store this unit in an environment with a temperature between -10°C and 60°C and humidity below 80%.
2. Do not subject the machine to severe vibration during transportation

### 1.2.3 Precautions for Installation

---

#### WARNING

---

Be sure to shut off the power to the dust collector before installation.  
Failure to do so may cause electric shock.



1. Lock out\* the power supply to prevent it from being turned on during work.
2. Attach a tag that says "Work in Progress" to the lock, or have a worker keep watch.

\* Lockout refers to a system that prevents someone from activating devices when a worker is working inside equipment containing the devices.

## 1.2.4 Precautions for Operation



Do not spray water directly onto this unit.



If any abnormality occurs with this unit, please contact us.  
Using the unit while it is malfunctioning may result in an accident.

## 1.2.5 Precautions for Cleaning and Maintenance



Always unplug the power cord or otherwise turn off the power to the dust collector before cleaning.  
Failure to do so may cause electric shock.



Be sure to use genuine replacement parts specified by us.  
We cannot guarantee against malfunctions caused by using non-specified parts.



Wear appropriate clothing and protective equipment during work.  
Always wear protective equipment such as a helmet, gloves, and safety shoes, and take other measures to ensure safe work.

## 2 Specifications and Appearance

### 2.1 Overview of the FWC Series Retrofit Shaking Unit

The FWC Series is a manual optional unit for cleaning filters in the CBA Series and CKU Series dust collectors. By manually operating the lever attached to this unit, the internal vibration mechanism is activated, shaking the filter to effectively dislodge dust adhered to its surface.

This unit does not require a power supply and enables regular filter cleaning with simple operation, contributing to the maintenance of suction performance and the reduction of maintenance effort.

#### Features

- Manual operation: no power source required
- Simple structure with low risk of malfunction
- Can be installed between the main body and the primary filter chamber, retrofitting possible
- Operation section designed with safety in mind

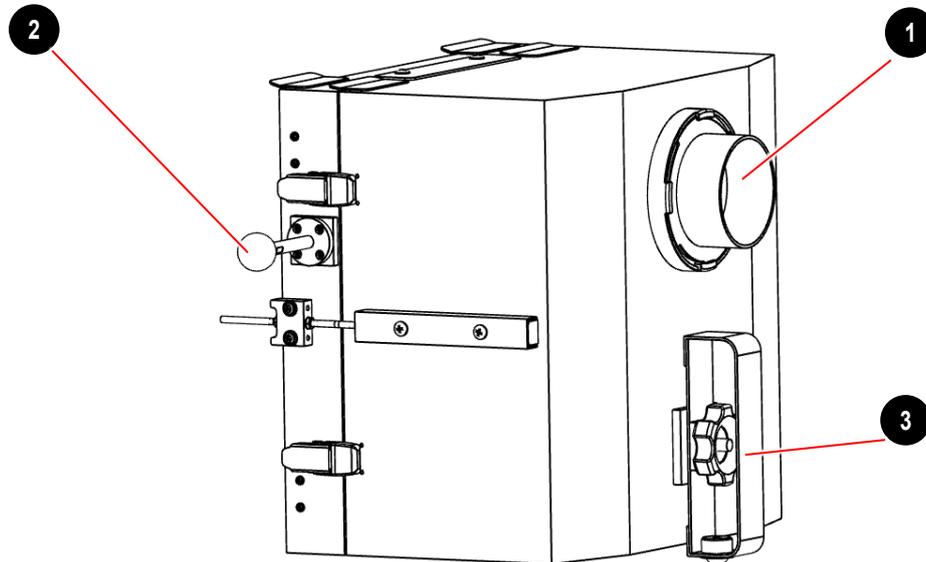
### 2.2 Compatible Models

This unit can be installed on the following compatible dust collectors.

- CBA-500AT3-HI
- CBA-1200AT3-HI-V1
- CKU-240AT3-HC

However, for dust collectors that are NRTL-certified, installation of this product is not allowed, as it would cause the unit to no longer meet the certification requirements.

### 2.3 External View and Component Names



No.	Name	Function
1	Suction port (removable flange)	Connects to the intake duct.
2	Shaking Lever	Applies vibration to the filter to dislodge accumulated dust.
3	Support Bracket	Functions as a handle when used horizontally, and as a support for the filter chamber when used vertically.

### 2.3.1 Description of the Support Bracket

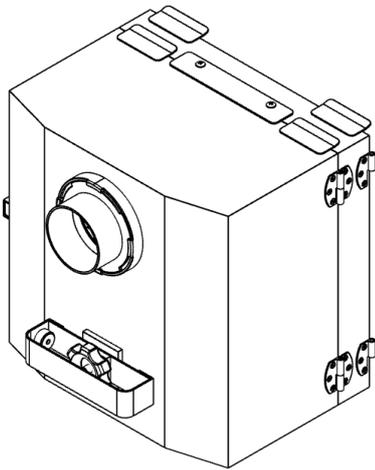
This bracket is mounted on the side of the unit.

When the unit is installed horizontally, it functions as a handle for carrying or adjusting the position of the equipment.

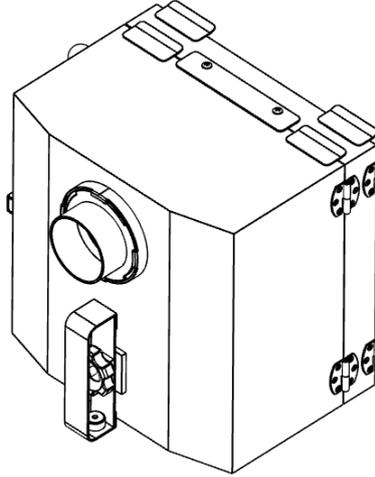
When installed vertically, it serves as a support component for the primary filter chamber.

It is a multipurpose bracket that performs different roles depending on the installation orientation. By loosening the knob and rotating it while pulling, the orientation of the fitting can be adjusted.

◆Horizontal Installation: "Handle"

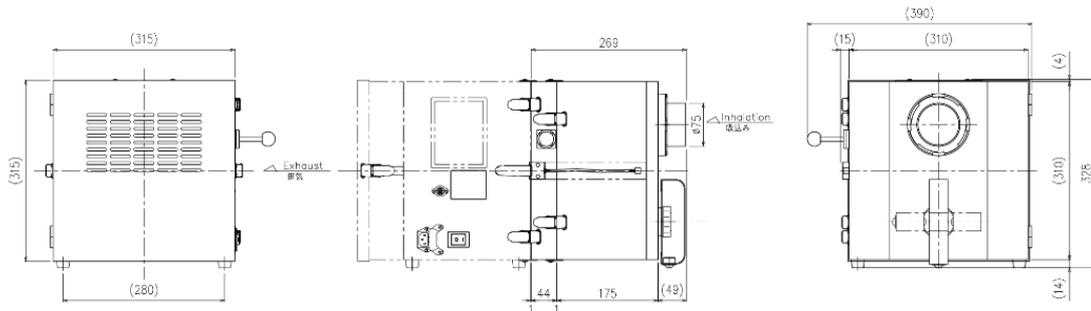


◆Vertical Installation: "Filter Chamber Support"



### 2.4 Outline Dimensions Drawing

Figure 2.4-1 Outline Dimensions Drawing of FWC-2.6-H



## 3 Installation

---

### 3.1 Installation Environment

Please follow the installation environmental requirements of the dust collector to be installed.

⇒ For details, please refer to Section 3.1 of the separate document "Dust Collector Instruction Manual (Installation and Maintenance Edition)."

### 3.2 How to Install the Shaking Unit

---



Be sure to shut off the power to the dust collector before installation.  
Failure to do so may cause electric shock.

---

#### 3.2.1 Removal Procedure for the Primary Filter Chamber of the Dust Collector

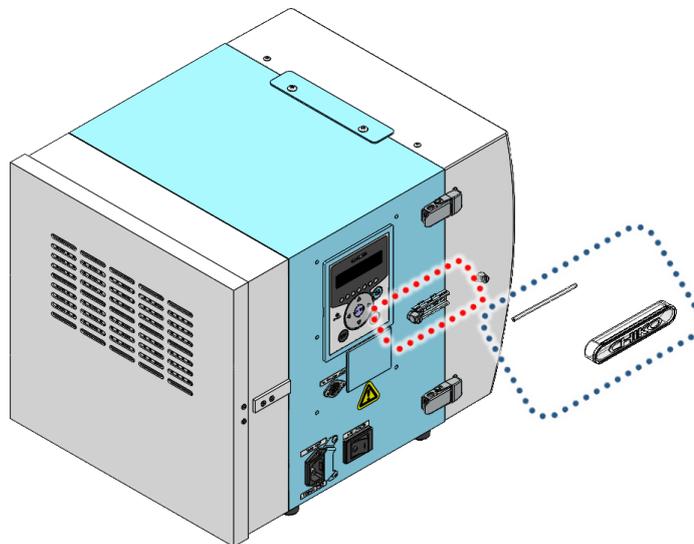
1. Check the type of differential pressure cover.

Based on the type of cover, follow the instructions below:

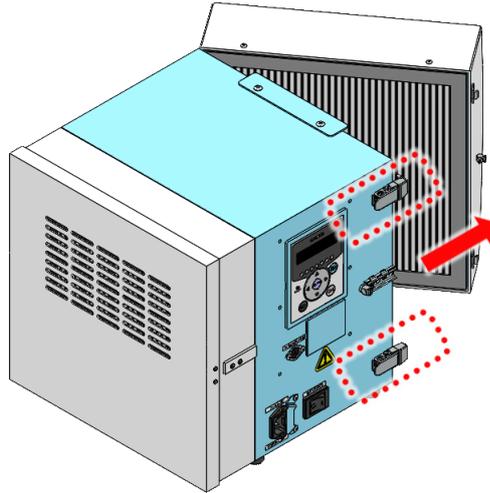
- For the old type: It is not necessary to remove the tube.



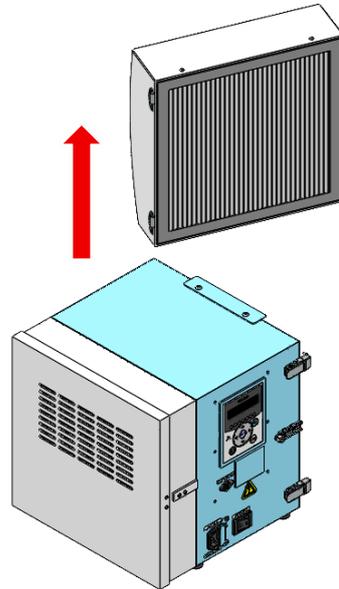
- For the new type: Remove the differential pressure cover, then remove the tube.



2. Remove the catch clips of the resin cover (primary filter chamber).

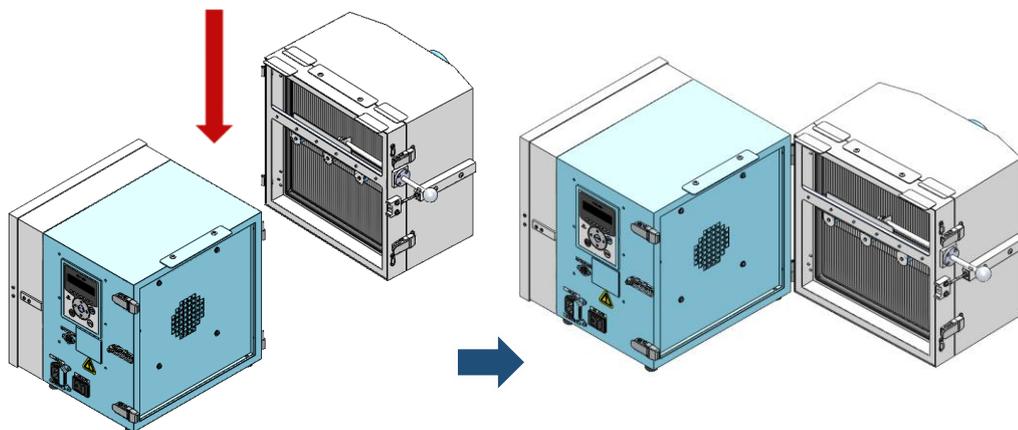


3. Open the resin cover (primary filter chamber) and pull it upward to remove it.

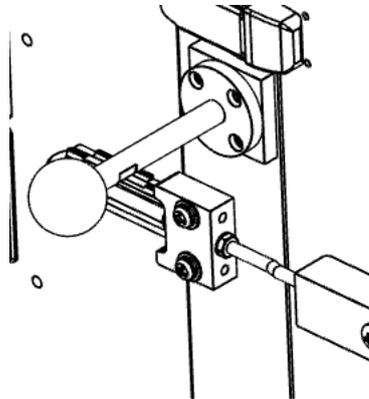
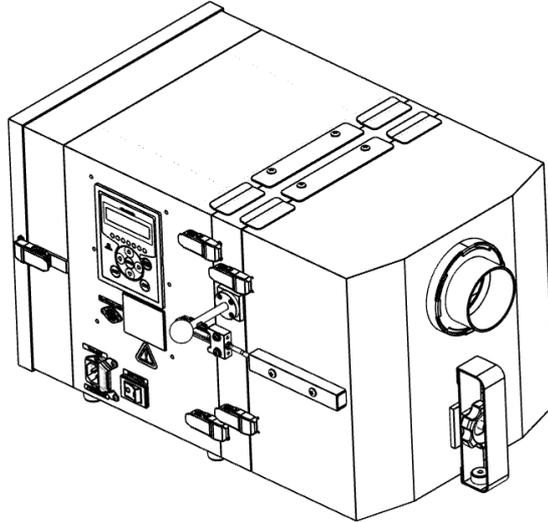


### 3.2.2 Procedure for Installing This Unit on the Dust Collector

1. Insert the plug-and-socket hinge of the dust collector and this unit from above..



2. Close the catch clips and insert the differential pressure tube.



## 4 Operation

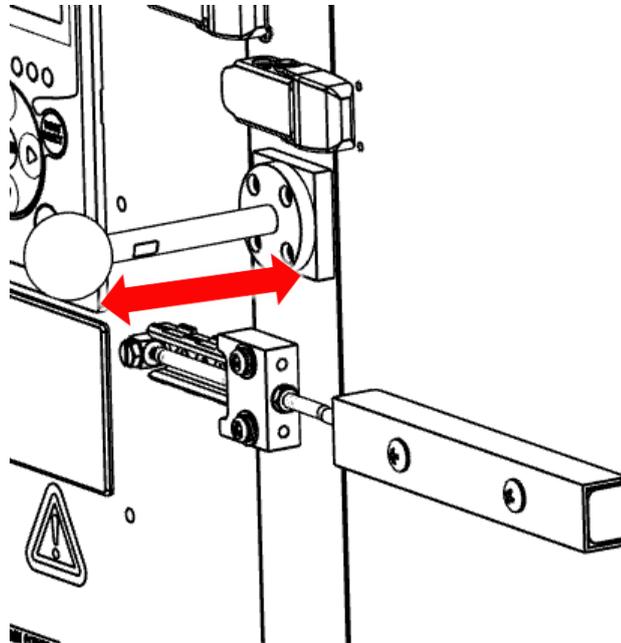
Operation of this unit is a regular cleaning process to prevent filter clogging. Below are the operation method, timing, and precautions.

### 4.1 How to Operate the Shaking Lever

- The shaking lever is installed between the main body of the dust collector and the primary filter chamber, and it is operated from the outside of the primary filter chamber (see the diagram below).
- By slowly moving the lever one full cycle left and right, the internal vibration mechanism is activated, which dislodges dust accumulated on the filter.
- Operate the lever firmly but without applying excessive force and continue until it stops.
- Applying excessive force may cause deformation of the lever or damage to the mechanism.

#### Important

1. Perform the shaking operation at a speed of 1 m/s or less.
2. If you feel excessive resistance when operating the lever, there may be a foreign object caught inside the mechanism.



### 4.2 Timing and Frequency of Operation

- During normal operation, perform the shaking operation approximately once per day.
- Depending on the operating environment (such as the amount or type of dust), more frequent shaking may be necessary.
- If you observe any of the following conditions, perform the shaking operation immediately:
  - ◇ The suction power of the dust collector has decreased
  - ◇ Increase in differential pressure of the filter
  - ◇ Dust particles are detected in the exhaust airflow

#### Important

1. Manual shaking using the lever must be performed only when the blower/motor is stopped.
2. Do not perform manual lever shaking while the blower/motor is running.
3. Shaking (dust removal) cannot be performed during operation. Always stop the operation before performing this procedure.

### 4.3 Precautions for Abnormal Noise and Vibration

- If any of the following abnormalities occur while operating the shaking lever, stop using the unit immediately and conduct an inspection:
  - ◇ Unusual noises such as squeaking or rattling
  - ◇ Excessive sticking or stiffness during lever operation
  - ◇ Abnormal vibrations, such as the entire unit shaking significantly after lever operation
- These abnormalities may be caused by wear or deformation of internal parts, or accumulation of dust.  
→Please refer to Section 5, “Maintenance and Inspection,” and take appropriate action.

## 5 Maintenance and Inspection

### 5.1 Inspection and Replacement of the Primary Filter (Dust Removal)

Dust collected by this unit should be regularly discharged to prevent accumulation or residue inside the main body as much as possible.

If the differential pressure does not improve after cleaning the filter, clogging or deterioration of the primary filter may be suspected. In that case, inspect the condition of the filter and replace it if necessary.

Additionally, if any tears or damage are found on the filter, replace it promptly, as this may lead to decreased performance or dust leakage.

---

 **WARNING**  Always disconnect the dust collector from the power supply, such as by unplugging the power cord, before performing any replacement work. There is a risk of electric shock if work is carried out while the power is on.

---

**NOTE**  1. Replace the primary filter in a location that has sufficient space to open the primary filter chamber.  
2. Install the filter correctly.  
Operating the unit with an improperly installed or faulty filter may allow foreign objects to enter the blower/motor, which can result in damage.

---

#### 5.1.1 Replacement of the Primary Filter

##### 1. Disconnect the power supply.

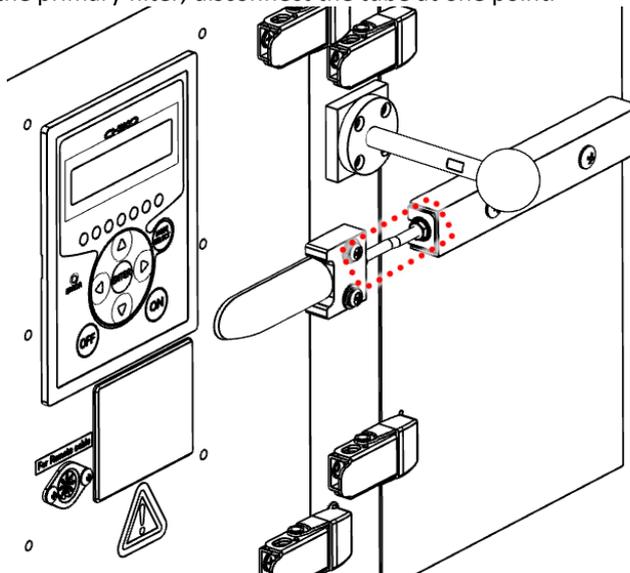
Wait at least 3 minutes for any dust dispersed inside the unit to settle, then disconnect the power supply to the unit for safety.

##### 2. Procedure for Disconnecting the Differential Pressure Tube

There are old and new types of differential pressure tubes, and their connection configurations differ.

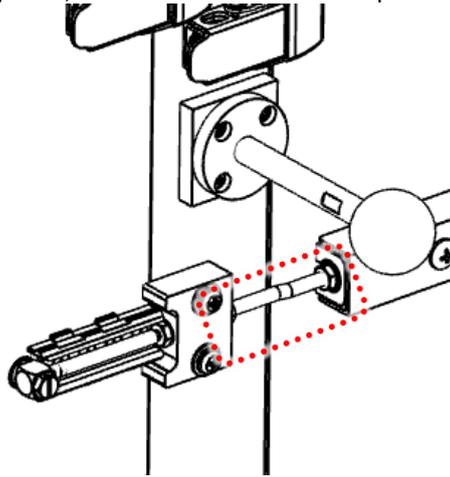
- In the old type, the shaking unit and the primary filter chamber are connected by a pressure monitoring tube.

When replacing the primary filter, disconnect the tube at one point.



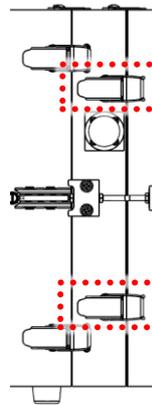
- In the new type, the shaking unit, primary filter chamber, and the dust collector main body are all connected by pressure monitoring tubes.

When replacing the primary filter, disconnect the tube at one point.



### 3. How to Open the Primary Filter Chamber

Release the catch clips of the primary filter chamber and open the primary filter chamber.



### 4. Check the condition of the primary filter.

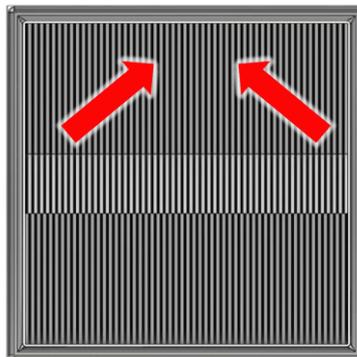
Check the condition of the primary filter removed from the shaking unit.

If the filter is heavily soiled or if any tears or damage are found, do not continue using it. Dispose of the entire primary filter and replace it with a new one.

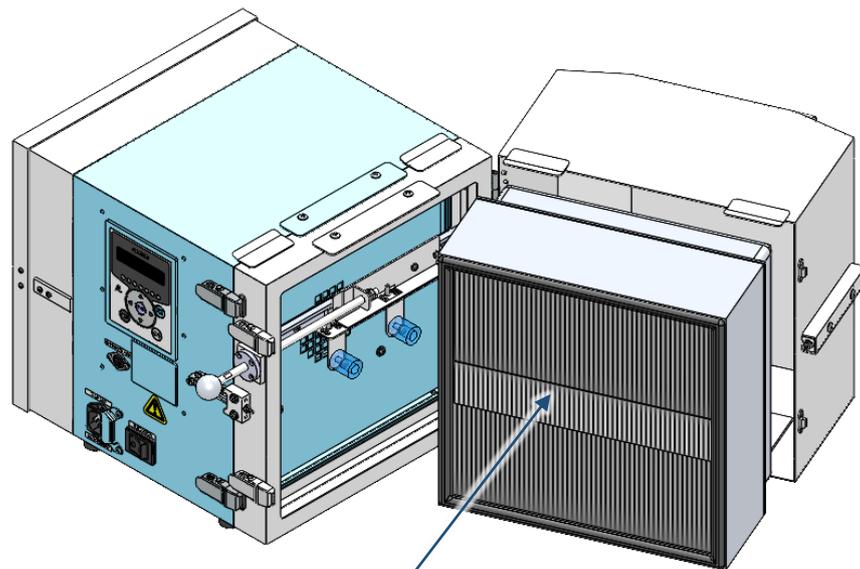
#### Important

- Filters with powder buildup will have increased weight. When removing, firmly hold the bottom of the filter with your hand to prevent dropping.
- The filter cannot be washed with water.
- When disposing of the filter, please follow your company's regulations and the relevant laws of the country where it is used to dispose of it properly.

Grasp the pleats of the filter and pull it forward to remove.

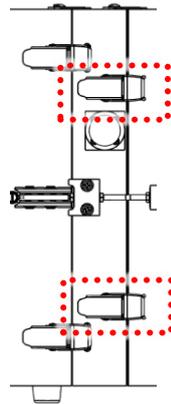


5. Install the new primary filter into the primary filter chamber.



Make sure the pleats of the filter are vertical (the silver markings should be horizontal).

6. Close the primary filter chamber and secure it with the catch clips.



7. Register the initial pressure.  
For details, refer to Section 5.2.1 of the separate document “Dust Collector Operation Manual (Installation and Maintenance Edition).”

## 5.2 Inspection and Lubrication of the Shaking Lever

If you notice any unusual noises or resistance when operating the lever, it may indicate a malfunction or wear in the internal mechanism.

In such cases, apply lubricant (recommended: LG2) to the lever mechanism.

Even if no abnormalities are observed, it is recommended to perform regular lubrication approximately once every six months.

## 6 Appendix

---

### 6.1 Consumables List

Part Name	Replacement Cycle*	Part Number
Primary filter	6 months	HDF-3030-100TF-CST

\* The replacement cycle depends on the frequency of use, environment, and suction concentration (material and composition).

## Notes

## Notes

FWC-2.6-H  
Retrofit Shaking (Lateral Type)  
Instruction Manual  
Options

---

1st edition: October 20, 2025

Document No.: CIM-90011-01

Published by CHIKO AIRTEC CO., LTD.

©2025 (Reproduction without permission is prohibited.)